

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	道路改良関連事業			事業コード	1525
担当課等	所属名	上下水道局 水道管路課	担当係名		
	課長名	上下水道局 水道管路課	担当者名	高橋 誠	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	快適な都市機能	コード 7	施策	いつでも信頼される上水道事業の推進	コード 5
	基本事業	安定給水の確保	コード 1	関連予算 費目名	水道事業会計 1款10項20目 道路改良関連事業 (050-50)	
	特記事項	総合計画主要事業				
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒ (開始年度 昭和30年度～)		
事務事業の概要	国・県・市が実施する街路事業や道路改良事業に合わせ水道管の移設又は整備を行う					
根拠法令等	水道法第5条					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
街路事業や道路改良事業が行われるようになった昭和30年代頃から実施しているものである。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
道路改良事業が行なわれている沿線の移転対象者からは、家の建替に合わせて水道の整備を行うようにといった要望が寄せられている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
平成16年度より県管理道路において、冬期間の工事が規制されたため、早期発注及び他占用工事との詳細な工程調整が必要となっている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	街路事業区間又は道路改良区間内にある配水管又は配水管整備計画。	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 配水管の移設及び整備対象となる道路事業路線数	単位	路線
				B. 道路事業に伴う配水管整備延長	単位	m
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 街路事業又は道路改良事業の施工に合せ配水管を整備する。①道路工事実施箇所の配水管調査②将来の管網計画との比較③維持管理上の検討及び施工時期の検討④設計⑤施工管理 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 22年度実績と同様	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 配水管の整備を実施した道路事業	単位	路線
				B. 配水管整備延長	単位	m
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	適正な配水管網の構築と維持管理しやすい位置への配水管の移設及び管路の耐震化。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 配水管整備事業実施率=配水管整備を実施した道路事業路線数/配水管移設及び整備対象道路事業路線数 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	%
				B. 配水管整備率=配水管整備延長/道路事業に伴う配水管整備延長 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	%
				C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	安全でおいしい水が安定供給される	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	有効率(単位:%) 耐震化率(単位:%) 残留塩素(単位:mg/l)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	配水管の移設及び整備対象となる道路事業路線数	路線	3	2	6	9	6	6	年度
対象 指標B	道路事業に伴う配水管整備延長	m	965	602	1475	1,271	1,855	1000	年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	配水管の整備を実施した道路事業	路線	3	2	6	9	6	6	年度
活動 指標B	配水管整備延長	m	965	602	1475	1,271	1,855	1000	年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	配水管整備事業実施率＝配水管整備を実施した道路事業路線数／配水管移設及び整備対象道路事業路線数	%	100	100	100	100	100	100	年度
成果 指標B	配水管整備率＝配水管整備延長／道路事業に伴う配水管整備延長	%	100	100	100	100	100	100	年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	34,872	28,132	174,000	100,797	174,500	50,000	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	21,742	28,132	174,000	83,018	174,500	50,000	*****
	⑧その他	千円	13,130			17,779			*****
	合計(④～⑧)(=A)	千円	34,872	28,132	174,000	100,797	174,500	50,000	*****
	延べ業務時間数	時間	1,179	786	2,358	1,338	2,317	664	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	4,716	3,144	9,432	5,352	9,268	2,656	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	39,588	31,276	183,432	106,149	183,768	52,656	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 配水管網の見直しや管路の耐震化を図っており、結びついている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: 道路占用户として道路改良事業に併せて移設及び将来管網整備に向けての対応であり、水道事業者が行なう事業である。 〽「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 街路事業及び道路改良事業に合わせて行なう事業であるため。 〽「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 経済性や配水管の維持管理を考慮すると、現状に即して対応措置することが得策と考えられる。 〽「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 街路及び道路改良事業に合わせて行なっているため。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 配水管設置位置が道路形態と合わなくなり、将来の維持管理上及び給水サービス面でのメンテナンスの低下が生じる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由: _____
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 使用材料の検討、工事発注時期の見直し、他工事との調整等は実施済みである。今後さらなる削減等の検討は進めるものの、現時点においてこれ以上大きな削減余地はないと考える。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 設計積算の電算化による効率化や設計マニュアルの作成による省力化は既の実施済みである。今後もさらなる削減策の検討に努める。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 道路改良事業に合わせて行なう事業のため。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: この事業による新たな受益者負担は考えられない。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 事業費が増大しないよう使用材料の検討、工事発注時期の見直し、他工事との調整等は今後も継続して実施する。また技術革新等により、さらなる事業費の削減が可能な場合にはその方策の検討を進めていくものとする。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 水道工事も含め道路改良に関連する他工事の遅れが全体工程の遅れにつながることから、発注時期、施工時期等関連部署が事前に綿密な打ち合わせを行い実施する必要がある。また、道路事業者からの事前情報の入手等に配慮することも大切である。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>国・県・市道の道路改良事業に併せ、必要に応じて配水管の整備、布設換えを行う事業である。平成22年度にも道路事業者の依頼に基づき実施した。発注時期、施工時期等等路担当部署との調整により進められる事業であり、今後も関係機関との協議や調整に配慮して対応していきたい。</p>											
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="2">→</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う				<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)										
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う										
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携										
													
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>水道事業者としては、道路改良に併せ該当する管理について、管路網構成上の機能等を勘案し効率的整備を行う。企業的経営の観点から更なる事業費の削減策の検討を進める必要がある。</p>													